

緑 GO GREEN でいこう

地球ひとつで生きる



6/10 G7サミット直前に、全国122か所以上で気候危機を訴えるためスタンディングが行われた



6/23 運転開始から44年経つ美浜原発(福井県美浜町)3号機が再稼働されたことへの反対声明



7/10 東京都本部・杉原浩司さん、東京五輪開催に抗議行動(撮影 Galbraithianさん)

都議会議員選挙

小金井市選挙区で漢人あきこさん当選!

地域から変える、市民が変える 新たな可能性を拓く



緑の党全国運営委員

市民主体の選挙で勝利!
多くの組織からも支援寄せられる

7月4日投票の東京都議会選小金井市選挙区(定数1)において、緑の党の全国運営委員でもある漢人あきこさんが無所属で立候補し、地元の貴重な自然環境を壊す東京都の道路計画ストツブや五輪開催断念などを訴え、自民党公認候補に大きく差をつけて当選しました。

漢人さんは、小金井市での保育士12年や市議4期、さまざまな市民活動の経験で培った人脈や新たな若者たちなどに支えられ、市民が主体の選挙を実現しました。そして、市議会議員の過半数の応援に加え、私たち緑の党をはじめ、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、生活者ネットワーク、新社会党の推薦を受け、前回を超える支援の幅広いネットワークをつくりあげることになりました。一人区の開票を制しました。「小金井から変える 市民が変える」ことをめざした今回の画期的勝利を支えた全ての関係者、そして有権者のみなさまに、私たちからも心より敬意を表します。

ここから「新しい政治」が始まる

定数1の小金井市選挙区で、無所属で、45.4%の得票率で当選しました。いただいた18,789票はこの10年間の市長選、都議選(小金井選挙区)の中でも最多です。

投票した半数近いみなさんが、「はげ」と野川をこわす道路は「いけない」「コロナ感染拡大を招くオリ・パラ東京大会の開催断念」を大きく掲げた「漢人あきこ」に思いを託してくれました。

コロナ感染者が増加し続けるなかで、「いのち最優先」「最大・緊急のコロナ対策」としてのオリ・パラ開催断念は必然的にメインテーマとなり、多くの方からの支持を得ることになりました。

一方で、ドブ川を清流へと復活させ、長年に亘って守り育ててきた貴重な地元の自然環境

を守りたいという多くの方々の思いがありました。市民も市議会も市長も反対や見直しを求めてきたにもかかわらず、都市計画道路事業化の姿勢を変えない東京都への怒りが高まっていました。大きくはここを一致点として、さまざまな政策や立場の違いを超えて市民がひとつになり、過半数の市議、6つの政党政治団体が支える選挙が実現したのです。

ここから、市民が主体の「新しい政治」が始まりつつあります。

都議会では、ひとり会派「グリーンな東京」でスタートします。女性比率が32%にアップし、自民・公明、都民ファースト、共産・立憲民主・5つのひとり会派の3者が拮抗するおもしろい議会構成となりました。強く訴えた「ジェンダー平等な都政へ」「気候危機はまったなし」への取り組みを進めます。

漢人あきこ(東京都議会議員)



日本の「緑」と「ミニシパリズム」の歴史に大きな一歩
首都東京での私たちの仲間である漢人さんの議席獲得は、日本の緑の党の歴史にとってこれまでにない大きな一歩であり、私たちもその重大な責任を自覚し、全国・世界の仲間たちとともにこの勝利を喜びたいと思います。

漢人さんは、都議選挑戦の決意表明で「小金井発のミニシパリズム(地域に根付いた市民主体の政治)で未来をひらく!」を掲げました。パリをはじめ大都市の市長を続々と誕生させるなど、欧州では市民による自治体からの変革が着々と進んできました。「市民自治」を育ててきた小金井で、多くの市民運動に支えられたこの勝利は、日本においても「ミニシパリズム」への希望を示していると言えます。

新しい政治への転換と衆院選の勝利へ

この勝利を支えた市民・政党の信頼関係の深化や連携の発展という経験を、今秋の衆院選に活かしていかなければなりません。そして、これを日本の政治の転換と「ミニシパリズム」の拡大へとつなげるために、私たちが全国各地で新たな一歩を力強く踏み出していきます。



コロナ危機と気候変動を乗り越えるためのキーワードとは?

ドイツ緑の党からの提言



6/24 オンラインセミナー
講師: ジャミラ・シェーファーさん。党内でヨーロッパ/国際政治を担当

ドイツ現政権は環境政策に熱心に取り組んでいる印象がありますが、ドイツ緑の党から言わせると、EUの環境ガイドラインを守っていないと、自動車産業を優遇していたりと、課題が多いとのこと。
グローバル・グリーンズ憲章の諸原則である「社会的公正」「持続可能性」の視点が、ドイツ緑の党の提言でもあらためて打ち出されています。6月に開催されたEU緑の党大会でも「公正な移行」について決議されており、コロナ危機と気候危機を乗り越えるためのキーワードが明確になっているように思います。

(※)1ユーロ約130円で計算

ドイツ緑の党はEU議員を通じて「石炭産業で発展してきた地域の産業転換」「男女の賃金格差是正」「労働条件の向上」などをEUに求めています。またドイツ政府に対しては、環境税の推進、ディーゼル特権の廃止・縮小、amazonのようなコロナ勝者企業からの適切な徴税、自治体や地域への配分を要求しています。

ドイツ緑の党のジャミラ・シェーファーさんをお迎えしてオンラインセミナーを開催し、コロナ危機と気候危機とを乗り越えるためのドイツ緑の党の提言を語っていただきました。
今年2月、EUで復興レジリエンス・ファシリテーター(RRF)という6725億ユーロ(87.5兆円)の予算が組まれました。これは、新型コロナウイルス蔓延によつて打撃を受けた経済・社会をグリーンでデジタルなものへと移行することが目的です。
RRFの使い方に對し、ドイツ緑の党はEU議員を通じて「石炭産業で発展してきた地域の産業転換」「男女の賃金格差是正」「労働条件の向上」などをEUに求めています。またドイツ政府に対しては、環境税の推進、ディーゼル特権の廃止・縮小、amazonのようなコロナ勝者企業からの適切な徴税、自治体や地域への配分を要求しています。



エコロジカルな知恵



社会的公正・正義



参加民主主義



非暴力・平和



持続可能性



多様性の尊重

世界のみどり

緑の党は世界の100以上の国や地域で活動し、グローバル・グリーンズというネットワークをつくっています。

グローバル・グリーンズ大会が、2023年の4月・6月・7月のいずれかへ再延期と発表された。2022年2月に世界規模のオンライン会議も予定されている。



6/18—グアテマラ緑の党の2人のメンバーが当局に不当拘束されたことに対して、南北アメリカの緑の党の連盟が抗議声明を発表し、世界の緑の党のネットワークが呼応している。



グアテマラ緑の党メンバーが「グアテマラを安全な国に!」と訴えている

7/15—ドイツやベルギーを襲った洪水により、死者数は170人を超えた(7/17 時点)。今回の惨状を目の当たりにして、緑の党の首相候補アンナレーナ・ベアボック氏は集中的な災害管理体制と治水・街づくり計画の調整も重要であると述べた。9/26予定のドイツ連邦議会選挙を前に7/1に行われた世論調査では、メルケル首相が所属するキリスト教民主・社会同盟を2位の緑の党が追う一進一退の構図となっている。



YGJ GO! ヤンググリーンズ!

7/10にユース団体AS(動物と倫理と哲学のメディア)をお招きしてのオンライン対談イベント「緑の食卓から動物倫理の実践へ」を開催しました。食事は私達人間が生きていく上で不可欠なものです。何を食べるかについては多くの選択肢があります。その選択によっては気候変動や動物倫理といった問題も解決できるかもしれません。食に対する政治的アプローチを追究していきます。(坂井勇斗)

▶ <https://younggreens.jp>



緑の党 <http://greens.gr.jp>
グリーンズジャパン E-Mail greens@greens.gr.jp

〒165-0026
東京都中野区新井2-7-10サンファスト301
TEL 03-5364-9010 FAX 03-3389-0636

会員・サポーター募集しています

カンパにご協力をお願いします

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行
口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党
他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金
店名:〇一九(ゼロイチキュー) 口座番号:262967

ポストコロナの新しい経済・社会を提案します。

女性の自立は社会の自立

社会のデザインを変えよう!

コロナ禍で増える女性の自殺

コロナ禍の影響で、女性の自殺やDV(ドメスティックバイオレンス)相談が増えています。2020年度の自殺者のうち男性は前年比26人減の14,052人、女性は934人増の7,025人となっています。また、DVの相談件数も19万件と過去最多、前年比の1.6倍です。

日本では、特に女性を非正規で都合よく使う社会をつくってきました。企業の利益のために個人の人生を犠牲にする社会。女性の自殺増は、ま

さに男性中心の政治が作ってきた新自由主義社会たるゆえんではないでしょうか。

女性の声を生かし、社会を豊かに

女性を使い捨てにする?とんでもない!15年接客関係のパートで働いている女性の時給が1,050円と聞いて卒倒しそうになりました。企業は彼女の高度なスキルを搾取しているのです。経済的自立は安心と安全につながり、それは精神的安定につながり、対等な人間関係を築くことになり、ひいて

は社会の安定につながります。政府と企業は、個人の人生にもっと責任を持つべきです。

また、例えば女性的なビジネスバッグが見当たらないのはなぜでしょう?駅周辺のまちづくりがどこに行っても同じなのはなぜでしょう?介護や子育て、障がい者をサポートする商品ももっと多様なものが必要では...?こう考えると、女性の社会参画が進めば豊かな社会になりそうだと想像できませんか?女性の社会参画を軸に社会のデザインを変えていきましょう!

増田薫(全国フェミニスト議員連盟現代表、緑の党サポーター、千葉県松戸市議)



運営委員会より 5~7月に発表した主な声明・談話

- 5/15 人道に背を向ける入管法「改正」に反対します。国際水準に沿った難民認定を
- 7/15 表現の自由を侵す卑劣な脅迫と、それに乘じた行政の処分に抗議する
- 7/22 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は断念を!
- 7/31 「黒い雨」訴訟一審相談話に強く抗議します

●(ホームページで内容をご覧ください)

女性の視点を生かしています! 緑の市長・自治体議員

北海道

10年前、福島県郡山市から原発事故後のTwitter情報を頼りに母子自主避難した東川町で、議員として恩返しさせていただき、3年目になりました。子ども食堂活動では、食物アレルギーの視点でメニューに原材料表示を習慣化しています。他にも図書館や小学生の放課後遊び場ボランティアなど、母親目線の活動を進めています。

東川町議 鈴木哉美



子ども食堂にて

大阪

生理はしんどい...女性にとって当たり前の事実が社会に認知されはじめています。これまで、私も生理なんて存在しないかのように振る舞っていましたが、生理で動けず自分を責める娘を見て、ようやく「休むことは甘えではない」と気が付きました。その後、生理を積極的に語るように活動しているので、男女問わず周りの意識が面白いように変化しています。



辻立ち中!

河南町議
佐々木さきえ

兵庫

私の就任時は2代連続で女性市長と注目された尼崎でしたが、いまや宝塚も2代続けて、芦屋も女性市長。女性の地方・国会議員も増えてきました。しかし、全体の割合をみるとまだまだですし、女性といってもそれぞれ前職や家族構成などの背景、政策は多様です。女性のライフスタイルの多様性に沿った政治家が増えることが重要です。まずは「数」そして「多様性へ」!



市民の寄付で再建した尼崎城

尼崎市長
稲村和美

自治体選挙

6/6	兵庫県尼崎市議選	山崎けんいち	現	会	公認	残念
		さこ田けいいち	新	会	支持	当選
7/4	東京都議選	関口健太郎	新	サ	推薦	当選
		池尻成二	新	非	推薦	残念
		漢人あきこ	新	会	推薦	当選
		小松久子	新	サ	推薦	残念
		関口江利子	新	サ	推薦	残念
		岩永やす代	新	非	推薦	当選
		原のり子	現	非	推薦	当選
		五十嵐えり	新	非	推薦	当選
7/18	千葉県鎌ヶ谷市長選	ふじしろ政夫	新	非	支持	残念
8/22	神奈川県横浜市長選	山中竹春	新	非	支援	
11/7	葛飾区議選	みずま雪絵	現	サ	推薦	

新:新人 現:現職 / サ:サポーター 会:会員 非:非会員

9月24日 世界気候アクション

FridaysForFuture Japan (FFFJ)が「世界気候アクション」を呼びかけています。詳しくは、FFFJのHP▶<https://fridaysforfuture.jp/>をご覧ください。緑の党はこのアクションを応援しています! また、ストップ気候危機!自治体議員による気候非常事態・共同宣言の会を中心に、全国でさまざまなアクションが呼びかけられる予定です。今秋も盛り上げていきましょう!

